

視察（研修）報告書

平成 29 年 8 月 11 日

府中市議会議長 様

会派名又は

議員名 檜 崎 征 途

日 時	平成 29 年 8 月 8 日 (火) ~ 9 日 (水)
視察（研修）先	東京立川市
視察（研修）項目	地域・住民生活の現実と直面する政策課題
参 加 者	檜 崎 征 途
視察（研修）内容	<p>ベーシックインカム最低所得層保障の一種で、政府が国民に対して最低限の生活を送るのに必要とされている額の現金を定期的に支給するという政策。基礎所得保障、基本所得保障、国民配当とも、また頭文字をとって B I ともいう。</p> <p>ベーシックインカムとは？「国家がその社会の成員もしくは認められた移住者に対して所得であり、その支給に当たっては、受給者の稼得労働への従事の有無、資力水準、他の収入源の有無、同居者など家族構成は問わない」</p>
所 感	<p>今、国民が感じている平塞間を解決に導いてくれる内容がいっぱい。</p> <p>現政権の支持率が急落している。政変でもあれば政権崩壊もありうる。たとえそうなったとしても、経済政策、対外政策、福祉・介護、歴史認識は生き続けるでしょう。なぜなら現政権に変わるものについての十分なアイデアが国民の中になからず。政権が変わっても実質的な政治改革はおぼつかないでしょう。</p> <p>現政権に代る受け皿となりうるリベラルで総合的な代替的政策とそれを担う政治主体を作ることができるかどうか、問題はそこにかかっている。経済政策は大事だが、国民が安心・安全な生活を送れることが一番だということを学んだことを今後につなげたい。</p>